

鳴子温泉地域学校統合に関する意見交換会【鳴子小PTA役員会】 報告書

開催月日	令和 4 年 7 月 6 日(水) 午後 7 時～午後 8 時 30 分
開催場所	鳴子小学校会議室
出席者	●鳴子小学校PTA役員 4 名 ●鳴子小学校 早坂教頭, ほか教職員 2 名 ●教育総務課学校教育環境整備推進室 2 名 ⇒参事:小野寺晴紀 係長:鈴木健
概 要	【経緯】 ・令和 3 年度に開催した「鳴子温泉地域学校統合に関する合同検討委員会」において、4回の会議を通し、鳴子中学校を活用した小中一貫の義務教育学校として統合するという方向性が示されたことを受け、次の段階として令和 4 年度から各PTA及び地域に対し説明会を実施する運びとなった。鳴子小学校においては、令和 4 年 7 月 14 日(木)PTA 総会にて意見交換会を実施する予定であったが、事前に役員会での説明を依頼され実施したもの。 【主な説明内容】 ・別紙資料を基に、合意形成までの流れ、児童生徒数の推移、義務教育学校の概要等について説明。 【主な意見】 ○保護者 ⇒教育総務課学校教育環境整備推進室 ○私は昨年度、鳴子小 PTA 会長として合同検討委員会に出席したが、回数を重ねて、ようやく学校統合についての考え方を理解することができた。そのうえで鳴子温泉地域の学校統合について賛成の考えである。しかし、私が昨年会議に出席し説明を受けてきた内容を他の PTA 役員に正確に伝えるのが難しかったため、今回、教育委員会にご足労をいただき説明をしていただきました。私としては少しでも子どもたちが多い方がよいと思うのですが、せっかくの機会ですので、副会長さん方の素直な感想・考えを教えてください。(鈴木 PTA 会長) ○私は小・中一緒の鳴子中学校を利用した学校統合の案に賛成です。資料の児童生徒数の推移を見ますと、現実を突きつけられた感じで、正直驚きでした。先ほど、説明では令和 7 年度 4 月の開校を目指し、場合によっては統合時期が遅れることもあるとのことでしたが、しっかりと統合の期日を周知して、それに向けて調整していかないといけないと思います。(PTA 副会長) ⇒確かに、はっきりとした期日・目標を提示してスピード感を持って調整していかなければならないと思いますが、本格的な調整に入る前に、まずは保護者や地域の皆さんの合意を得てからでないと、調整に入ることができませんので、それぞれにおいて概ねの合意を得てからという形になります。もし、この段階でなかなか合意が得られない場合、統合時期が令和 8 年度以降にずれ込む可能性もあります。教育委員会としては地域の合意を得ないまま話を進めることができませんので、そうならないように丁寧に説明していきたいと考えています。(教委 鈴木)

○大崎市としての進め方として、今後は全部の学校統合が義務教育学校の形をとるのでしょうか。また、説明いただいた資料のタイトルが学校統合説明会となっているので、学校再編説明会に変更した方がよいと思います。“統合”という言葉に反感を持ったり、拒絶反応を示す方も出てくると思いますので。(鳴子小 教員)

⇒すべての学校を義務教育学校にしていくというのではなく、地域の状況に合わせた形で、相応しいと思われる地域においては義務教育学校での学校再編を進めていきたいと考えています。また、統合、再編の標記については変更していきたいと思います。(教委 小野寺)

○服装とかはどのようなになるのでしょうか。せっかく義務教育学校になるのですから、全学年私服とかでも良いと思うのですが。(鳴子小教員)

⇒古川西部地区の校長会では、同じように全学年私服でも良いのではないかと、ジェンダーレスに対応した制服を作るべきだとの意見が出ました。ところが、総務部会に出席した保護者の方の意見の多くは、当初、学ランとセーラー服のままだと良いとの意見が大多数でした。しかし、児童や保護者全員からアンケートをとり、協議を重ねていった結果、ジェンダーレス対応のブレザータイプが採用されることになりました。鳴子中学校においては、既にブレザータイプの制服を採用していることから、学校統合により改めて制服を採用する必要性はあまりないかと思われます。(教委 鈴木)

○ご説明をいただき、私がこれまで勘違いしていたところも多くあると思いました。こうやってきちんと説明を受けると、なるほど、と理解・納得できる部分が多くあります。7月14日の総会では、学校統合について20分ほどしか時間を取っていませんが、意見交換する時間が足りないように思いますので、こちらの資料を事前に配付することはできませんでしょうか。(小嶋 PTA 役員)

⇒事前配付することは可能です。また、14日のお時間が足りなかった場合、ご要望があれば何回でも説明に上がりたいと教育委員会として考えております。(教委 小野寺)

○事前に配付すると読み方によっては語弊を招く可能性もあるので、今日と同じように当日配付し、その場で説明を受けた方が勘違いする方も少ないのではないかと。(鈴木 PTA 会長)

○私も当日配付の方がよいと思います。(PTA 役員)

○今回は遠いところ、ご足労いただきありがとうございました。事前に説明をいただき、なるほど、こうなっているのかと改めて納得したところもありますので、7月14日も保護者の皆さんに丁寧に説明いただければと思います。本日は、本当にありがとうございました。(PTA 副会長)